

市長タウンミーティング概要（上郷自治会館）

令和6年2月24日（土）10:00～11:00

○意見交換

〔質問〕

1年前のタウンミーティングで、スケートボードパークの設置を提案した。その後の進捗状況をお伺いする。

〔回答〕

設置する方向で動いている。当初は、高架下を練習場所として設置する案もあったが、音が響く等の騒音問題に発展する場合もあることから、運動公園内への設置を検討中である。

しかし、運動公園には老朽化等の問題がある。野球場の選手用控室や屋内プール施設の改修など、老朽化が深刻な部分から順番に実施していく計画の中にスケートボードパークの新設計画が入っている。ニュースポーツのクライミングとスケートボードパークについては3年の間に設置を考えている。もう少しお待ちいただきたい。

〔質問〕

なぜ海老名駅入口交差点をスクランブル化できないのか。県道と市道が交わっているために難しいのか。スクランブル交差点にすることで横断する歩行者の利便性が向上すると思うが、見解をお伺いする。

〔回答〕

本市としては海老名駅入口交差点のスクランブル化を県に訴え続けているが、警察署の許可が下りないのが現状である。理由としては、時間的な問題等があるとのこと。交通規制に関しては、公安委員会で取り決めているため、本市としてはどうすることもできない。今回、県道が改修される。本市が海老名駅東口自由通路の延伸を計画したことにより、県も動き始めている。このような行動は続けていきたい。

〔質問〕

市道17号線の交通量がとにかく多い。You Busも走行しているが、車同士の行き交いが難しい。歩行者もいるため大変危険である。このことについての見解を伺う。

〔回答〕

橋を新設する等の対策により、交通量は若干少なくなってきたとは思いますが、まだまだ多い現状にある。

この問題を解決するためには、時間指定で一方通行にする交通規制しかないと考えている。これは、自治会を通じて地域住民の皆さんでいろいろな議論をしていただき、自治会、地域の了承を得ることができれば、警察は一方通行にしてくれる。横須賀等

の都市化しているところは一方通行規制を多くの道路で実施している。地域の中で、自分たちの生活圏や地域の通学路を守るためにいろいろな対策を講じようと動きはあるが、交通規制は選択されない。理由としては、自分たちが不便になってしまうからである。しかし、子どもたちを守るためには一方通行が一番良い。

予算的な問題で 17 号線を拡幅することは厳しいが、上郷地区として検討する時期に入っていると思う。地域でもよく話し合っていたきたい。

〔質問〕

海老名駅東口自由通路延伸計画に係るバリアフリー対策について、立体になる場合、階段で上がることになるのか。その場合、身体の不自由な方や高齢者は交差点を横断することになると思うが、その点についてお伺いする。

〔回答〕

エスカレーターやエレベーターを設置する予定である。階段のみを設置することはない。

〔質問〕

コロナ禍を経て、体力が落ちてしまい外出が難しくなってしまった方でも、いつでも行けて、誰とでも会話することができるサロンがあると社会参加率が上がると思う。開催回数に制限のあるサロン等ではなく、気軽に行くことができる場所があると良いと思うが、検討していただけるか。

〔回答〕

高齢者の居場所づくりの問題は、重要なことと考えている。

各地域の空き家を改修してサロンを開ける場所を作る、あるいは、1 階を学童保育、2 階を高齢者の居場所とする施設の整備も考えられる。

自治会館等は予約が入っていなければ自由に入れる場所にすべきとも考えており、すべてのコミュニティーセンターや自治会館に囲碁や将棋の盤を置こうと考えている。高齢者が集まりやすいような雰囲気、場所作りが必要であり、地域包括支援センターとも相談しながら進めていきたい。

〔質問〕

今後の計画の中で、市道 61 号線が使えなくなるようなことはあるのか。市としての対策を伺う。

〔回答〕

まだ具体的に決まっていない。ご指摘いただいた道路の周辺はこれから整備をしていく。引き続き検討していく。

〔質問〕

上郷から河原口のサイクリングロードについて歩行者も多い。幅員が 2 m ほどしか

ないため、すれ違う時にとても危険である。特に後方から自転車が接近する際は危険性がある。看板等を設置してほしい。

〔回答〕

標識等を設置するなど対応する。

〔質問〕

河川敷側の法面について、県が管理しているところではあると思うが、竹林や木がかなり生い茂っており危ない。また、火災が起きた際は、竹林があることでより広がる懸念もある。県に管理責任があることは承知しているが市にも管理してほしい。

〔回答〕

このことに関しては、県にも話をして対応していきたいと考えている。相模三川公園先の河川敷にあるパークゴルフ場や芝生広場の辺りは、海老名市がお金をかけて整備し、野球やサッカー等、様々なスポーツができる広場をつくっていく計画がある。相模三川公園のサイクリングロードから河川敷はつながっているため、広場の整備と併せてサイクリングロードの道幅の問題や桜の剪定等、県と話をしながら整備していきたい。

〔質問〕

海老名運動公園からあるサイクリングロードについて途中で切れてしまっているが、今後延伸の可能性はあるか。

〔回答〕

これからサイクリングロードを伸ばしていく計画はある。

〔質問〕

相模三川公園は民間が管理しているのか。こちらの要望を市に伝えたら、どの程度市は権限をもっているのか。

〔回答〕

県立の公園であり、現在は神奈川県公園協会が管理している。公園協会と上郷自治会は非常に友好的であるため、行政に言うより自治会の方に伝えたと話をよく聞いてくれる場合もある。行政からも言ってほしいということがあれば、市長への手紙でも構わないので、言っていただきたい。